



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第6巻第7号) 編集後記・購読要項・投稿内規

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第6巻第7号) 編集後記・購読要項・投稿内規  
. 泌尿器科紀要 1960, 6(7): 598-598

ISSUE DATE:

1960-07

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/111970>

RIGHT:

Vol. 6, No. 7

Acta Urologica

July, 1960

# 泌尿器科紀要

第 6 巻 第 7 号

昭和 35 年 7 月

随想 動物実験について.....	志 田 圭 三	511
女子尿道疾患知見補遺.....	前 田 美 枝	513
脊髄損傷の泌尿器科学的研究		
第3報 脊髄損傷患者の膀胱分割レ線撮影成績.....	柳 原 正 志	541
京大泌尿器科における最近10年間の腎並に副腎腫瘍の統計的観察.....	足 立 明	556
結石を合併した馬蹄腎の3例.....	大 川 順 正	567
巨大なる腎被膜線維肉腫の1例.....	加 藤 篤 三・石 部 知 行	577
尿毒症に対する胸管ドレナージ法の経験.....	酒 徳 治 三 郎・北 山 太 一	582
過去5カ年間の大阪医大泌尿器科患者の統計的観察.....	高 木 峻 徳・他	585
尿路感染症に対する持続性サルファ剤		
メリアン注の応用.....	稲 田 務・日 野 豪・本郷美弥・久世益治	590
アイロゾン内服による尿路感染症の治療並びに		
其の血中濃度に就いて.....	石神襄次・斉藤 広・加古 賢・矢田文平	593
編集後記・購読要項・投稿内規.....		598

Contribution to the Diseases of Female Urethra. ....	M. Maeda	513
Urological Studies on the Traumatic Injury of the Spinal Cord		
III. Cystography in Paraplegics. ....	M. Yanagihara	541
Statistical Observations of Renal and Adrenal Tumors in the Last		
Ten Years at the Urological Clinic of Kyoto University Hospital.		
.....	A. Adachi	556
Horseshoe Kidney with Urinary Calculi: Report of Three Cases. ...	T. Ohkawa	567
Ein Fall von Grössen Nierenkapseltumor. ....	T. Kato und T. Ishibe	577
Experience of Thoracic Duct Drainage for Uremic State.		
.....	J. Sakatoku and T. Kitayama	582
Statistical Investigation on Patients and Operations in the Department		
of Urology, Ōsaka Medical College, from 1955 to 1959.		
.....	T. Takagi et al.	585
Treatment of Urinary Tract Infections with a Long-acting		
Sulfonamide, "Merian" for Intravenous Injection.		
.....	T. Inada, T. Hino, H. Hongo and M. Kuze	590
Treatment of Urinary Tract Infection with Oral		
Administration of Ilosone and Its Blood Level.		
.....	J. Ishigami, H. Saito M. Kako and B. Yada	593

京都大学医学部泌尿器科教室

泌尿紀要

Acta Urol.

Department of Urology, Faculty of Medicine,  
Kyoto University, Japan.

Editor : Prof. Tsutomu INADA

## 編 集 後 記

天があれば地があり、火があれば水がある。陰があれば陽がある。白に対して黒があり、右と云えば左と云う。何事に於ても正反対の考えがあるものだ。

南極調査は費用を要しても是非とも行わねばならぬと考える者と、あれだけの国費を使うならば現在の日本にはもつと為さねばならぬ事があると考えた者がある。文部省科学研究費の医歯薬部が1年分約1億8千万円である事を思うと後者の考えもまんざら間違っているとも云えない。オリンピックを日本へ決めた事を鬼の首でも取つたように思う人があるかと思えば、その莫大な経費を以て国内に為さねばならぬ事が多数にあるからオリンピックは返上すべしと唱える人もある。伊勢湾台風一つを考えてみても後者の考えが誤つているともいえない。共産圏を民主的平和勢力であると礼賛する人達に対して、その鉄のカーテンと強大な軍力との故に独裁的軍国であると批難する人々もある。皇太子結婚に就てこれをめでたいと感泣する人々があるかと思うと、これに殆ど関心を持たぬ人や、極端には石を投げる者まで現われる。プロ野球ほど面白いものはないと思い、その選手の一挙手一投足に大騒ぎを為し、巨額の身の代金にて抱えられるのを英雄を視る如くに崇拝するのが現代日本の大衆であるが、これに対して、たかが職業的スポーツではないかと白眼視する者も少なくない。自民党をよしとする者、社会党をよしとする者、どちらもよろしからずとする者もある。

あらゆる事象に対する考え方は多種多様であり、これは各個人にまかせるより他に致し方がない。ただ各人は充分に考えた上で自分の考えを決めるべきである。そして自分の考えを尊重し、それに従つて勇気をもつて実行すべきである。自分の考えを発表せずに黙つていたり、或は心ならずも自分の考えを曲げたりしてはいけぬ。医学教育や医療制度の問題に就いても文部省、大学、医学者、医師、或は厚生省の間に共通の考えがあるわけではなく、全く混迷があるばかりである。これは致し方がないと云つて放置してよい問題ではない。少しづつでも良い方向へ行かねばならぬ

(昭和35年7月)。

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月(年12回)とする。年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間料金 1,000円を前納する。1冊料金 100円、払込みは振替口座番号京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

## 投 稿 内 規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。  
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30、Lazarus, A.: J. Urol., 45：527, 1941。
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること、希望の場合は当編集部にて翻訳します。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁500円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集者が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。